

# プロジェクトQ・第9章

## 若いクアルテット、ハイドンに挑戦する

「プロジェクトQ」は、若いクアルテットの発掘と育成を目的とした日本におけるクアルテット振興プロジェクトです。これまでに、2001年度ベートーヴェン全曲(17曲/11組参加)、2002-2003年度バルトーク全曲(6曲/6組参加)、2005年度シューマン&ブラームス全曲(6曲/6組参加)、2006年度モーツァルト「ハイドン四重奏曲」全曲(6曲/6組参加)、2007年度ベートーヴェン作品18全曲(6曲/6組参加)、2008年度ハイドン「エルデーディ四重奏曲」全曲(6曲/6組参加)、2009年度メンデルスゾーン全曲(7曲/7組参加)、2010年度ベートーヴェン中期弦楽四重奏曲全曲(5曲/5組参加)に取り組んできました。今年度はハイドンの弦楽四重奏曲から「プロシヤ四重奏曲」と呼ばれる6曲の弦楽四重奏曲をテーマに開催します。今回の講師陣は、新たにジョセフ・リンを加え勢いを増すジュリアード弦楽四重奏団、プロジェクトQでは恒例となった東京クアルテットの盟友・原田禎夫&原田幸一郎、25年の実績と数多くのレパートリーを誇る弦楽四重奏会の雄、カルミナ四重奏団、ウィーン・フィル、アルバン・ベルク四重奏団と数々のアンサンブルを率いてきたプロフェッサー、ギュンター・ピヒラー、ヴィオラ界の重鎮、日本の室内楽の礎を築いてきた今井信子&菅沼準二という錚々たる顔ぶれ。クアルテットでのアンサンブルの極意、ハイドンの音楽に対する解釈など日本の若い世代にこのマスタークラスを通してたくさんのもを引き継いでくれることを大いに期待します。

参加クアルテットは、東京藝術大学、桐朋学園大学、桐朋女子高等学校音楽科、愛知県立芸術大学、洗足学園大学の学生、または卒業生らによる20歳前後の若いクアルテットたち。将来性溢れる6組の若いクアルテットたちは、11月より公開マスタークラスを受講、翌年1月のトライアル・コンサートで試演、2月5日にプロシヤ四重奏曲全曲演奏会でその成果を発表致します。次世代を担う若いクアルテットたちの挑戦にどうぞご期待ください。

## 公開マスタークラス

- ①11月01日(火)15:30-20:30 講師:ジュリアード弦楽四重奏団
- ②11月14日(月)14:00-19:00 講師:原田禎夫、原田幸一郎
- ③11月17日(木)14:00-19:00 講師:カルミナ四重奏団
- ④12月01日(金)13:00-18:00 講師:ギュンター・ピヒラー
- ⑤12月05日(月)14:00-19:00 講師:今井信子、菅沼準二

会場:上野学園 エオリアンホール [会場地図→http://www.tvumd.com/](http://www.tvumd.com/)

入場無料/要整理券(自由席)/事前申込制

〈公開マスタークラス整理券申込方法〉

お申し込み:往復はがきの往信に①氏名②住所③電話番号④希望日⑤公演名を、返信の宛名面に住所・氏名を記入の上、下記テレビマンユニオン音楽事業部内「公開マスタークラス整理券係」へ。往復はがき1通につき1公演1名様のみ受付。ご本人名義の申込のみ有効。インターネットでの申込可能、上記の①～⑤の必要事項を [seiriken@tvu.co.jp](mailto:seiriken@tvu.co.jp) にメールにて応募のこと。定員になり次第、または公演1週間前で締め切り。

主催:プロジェクトQ実行委員会

共催:上野学園 石橋メモリアルホール

助成:財団法人 日本音楽財団(日本財団助成事業)、公益財団法人 野村財団

公益財団法人 ローム ミュージック ファンデーション

制作・問合せ:テレビマンユニオン = tel.03-6418-8617 (10-18時/土日祝休)

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 5-53-67 コスモス青山 south 棟

